

「JA MINORI」広報誌3月号には生活科学科3年生の常峰さんと浅井さんが考えたレシピが掲載されました。「キャベツの巻き寿司」と「イチゴのグラスパフェ」です。今が旬の食材に焦点を当てたレシピです。現3年生の担当は今回が最後です。お疲れ様でした。そして4月からは75回生の皆さん、頑張ってください。また広報誌「かとう」には12月に開催された「かとう丼」やうどん作り体験活動の様子が掲載され、生活科学科が連携させていただいた内容が書かれていました。今年も多くの場面で地域の行事に参加できました。3月にはやしろショッピングパーク Bio25周年イベントへの参加も予定されており、今後でもできる限りの協力をさせていただきます。よろしくお願ひします。



3月4日には部活動優秀指導者表彰が県民会館で行われ、陸上部顧問大久保先生と柔道部顧問原田先生が西上教育長から表彰を受けました。大久保先生はJOC カップ U-18 陸上競技大会への選手出場、原田先生は全国高等学校柔道選抜大会への選手出場を果たしたことに對しての表彰です。本当におめでとございます。そして今後ともご指導のほどよろしくお願ひいたします。

話は変わりますが、広報誌には加東市が「ニコパカード」の利用でバス代が安くなりますというチラシもありました。1回一律100円で社高校の関係で言う「社町駅～社高校前」「天神～社高校前」の区間についてかなり安くなると表記されていました。1年生の総合的な探究の時間で検討された乗合タクシーも区間は限定されていましたが、利用度合いによっては広がりも見せてくるものと思われます。私も前任校でバス路線を開通させてほしい旨をバス会社に話をしに行ったことがあります。需要がないと一路線開設するのに年間数百万円かかることを言われました。学校がバスを出す場合も料金を取れず、いろいろな申請をクリアしていかなば認められません。行政がこのような取組を進め、家庭の負担が減るような形で

項目	内容
一律運賃	1日1回の乗車につき大人100円、小児・障害者50円
乗車回数	1日1回限り
乗車時間	乗車開始から乗車終了まで
乗車場所	加東市内の乗車場
乗車時間	乗車開始から乗車終了まで
乗車場所	加東市内の乗車場

生徒が地域の学校に通えるようになることはとても大切なことだと考えています。利用がなければその路線はなくなっていくます。人口減が続く中、こういった模索が続くますが、生徒やご家庭の意見を伺ひ、学校としての要望も出しつつ良い方向に進んでいくことを願ひています。関心のある方は、一度加東市のHPを見て考えてみてください。よろしくお願ひします。

また、まん延防止等重点措置が3月21日まで延長されました。減少傾向にある新規感染者ではありますが、大幅な減少が見られず、前回ほどの落ち着きが見られません。学校への県からの対処方針については特に大きな変更はないのですが、卒業後の3年生の練習への参加は認めることになりました。練習試合も公式戦を控えた部については、県内での活動を認めると言うことまです(これは以前と同じ)。バレーボール、バスケットボールの県新人大会が延期されたのですが、3月末の開催が決まり動きが活発になってます。またそれぞれの部で県総体や春季大会に向けての試合が4月以降始まてますのでその準備が必要だと思ひます。校外での活動はもちろん、校内での活動も今一度感染防止対策をしっかりととり、目標とした試合に臨めるように準備を進めていってほしいと思ひます。今週末の高校入試には、普通科139名、生活科学科17名の中学生が本校を受検してます。準備をしっかりと整え安心して受検してまらえるようにしたいと思ひますので、受検生の皆さん頑張ってください。本校生も4月以降のステージに向けた準備を進めてください。よろしくお願ひします。